

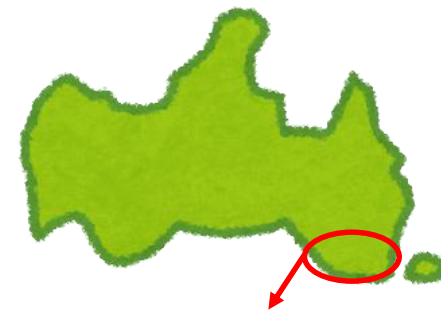
取組の概要

取組の概要 : 麦産地の生産力増強の推進
 計画作成主体 : 南すおう地域農業振興協議会
 対象品目 : 麦(小麦) (産地面積: 94.0ha)
 主な取組主体 : 南すおう農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業(乾燥調製施設のリース導入)

ポイント

需要に応じた作付面積の拡大が必要となるなか、乾燥調製施設の能力不足のため収穫遅れが発生し、品質低下が課題。
 乾燥調製施設の機能強化を図り、適期収穫による品質向上を実現するとともに、排水対策等の基本技術の徹底による単収の増大等を図ることで、販売額を10%以上増加させる。

地区の概要



柳井市、光市、田布施町

産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 76.6ha
 販売額 : 4,893円/10a

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 94.0ha
 販売額 : 7,579円/10a



作付面積の拡大に対応した乾燥調製体制の構築

推進体制

地域の関係者(JA、農林水産事務所、市町、生産者、アグリ南すおう株式会社)が連携し、事業を計画的に推進する。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

管内集落営農法人とJAで出資設立したアグリ南すおう株式会社が、排水対策等を広域的に行う取組を実施し、産地全体の収量向上を図る。



サブソイラによる排水対策

事業効果

- 乾燥調製施設の機能強化により、生産拡大に対応した乾燥調製体制が構築され、適期収穫及び収穫後の速やかな乾燥調製が可能となり、品質が向上。
- 土壌改良資材の散布、排水対策等の基本技術の徹底により、単収が向上。

～販売額の向上～

